

呉・吉浦を知る

～地域の歴史・文化を調べる～

男子20名 女子22名 計42名

1 単元について

① 単元観

総合的な学習の時間の目標に、「探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、より良く課題を解決し自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する。」とある。吉浦中学校区の総合的な学習の目標は、「地域の自然や伝統・文化や社会等についての探究的な学習を通して、そこにある問題を主体的に見出し多面的に追及する方法を身に付け、仲間と協力して問題を解決するとともに地域に対する親しみと愛情を高め自己の生き方を考え、よりよい生活をできるようにする。」である。本校の総合的な学習の時間では、中学校卒業時に地域に貢献できる姿を目標にテーマを設定している。1年次では、「吉浦を知る」をもとに探究活動を行う。この単元では、小学校の総合的な学習の時間で系統的に地域学習を行っており、中学校1年次では呉の歴史や呉の産業を調べることで吉浦の課題を発見することができ、次学年のテーマ「吉浦を考える」へとつなげていくことができると考える。

以上のことから、これまでの学習を通して身に付けた知識技能を十分に活用するとともに、多面的・多角的に情報収集、整理分析させ、よりよい方法で問題解決ができるようにする。

② 生徒観

	よく当てはまる	当てはまる	あまり当てはまらない	当てはまらない
①授業で課題を解決するために、進んで資料を集めたり取材したりする。	7.3%	53.7%	36.6%	2.4%
②今住んでいる地域が好きだ。	59.5%	31.0%	9.5%	0.0%

事前に行ったアンケート結果より、本学年の生徒は次のような実態である。

- ・「授業で課題を解決するために、進んで資料を集めたり取材したりする。」に否定的な回答をした生徒が39.0%であった。
- ・「今住んでいる地域が好きだ。」という質問に肯定的な回答をした生徒が90.5%で比較的高い数値だった。

実際の授業においても、班で意見を積極的に出し合う場面がみられる一方で、課題解決に必要な情報の調べ方が分かっていない生徒がいる。集めた情報をどのようにまとめれば良いか苦勞する場面が見られた。

③ 指導観

本単元の指導に当たっては、小学校の総合的な学習の時間等を通して身に付けた呉・吉浦に関する知識を思い起こさせ、マッピングを活用し、整理させる。それにより、自分たちが何を課題とするか、何を伝えたいか考えることで自分の考えを持たせる。また、情報収集に関してはパソコンや図書館の書籍などを活用するだけでなく、実際に大和ミュージアムを訪れ呉・吉浦の歴史について学ぶことでより一層自分たちが住んでいる地域について多面的な考えを持たせることができると考える。

本校では、授業のユニバーサルデザイン化を図るため、ペアや班での活動を積極的に取り入れている。班活動を中心とした話し合いを通して、様々な考えがあることを知り、班の中で意見を交わすことで自分の考えを深め、自分の考えをはっきりと伝えることができる生徒を育てていきたい。そのため、クラスで中間発表を行い、相互評価して意見を出し合い課題について確認させる。そして、中間発表を受けて修正した内容を学年で発表し、次年度へとつなげていきたい。

2 単元の目標

- 自分たちの住んでいる呉・吉浦のよさを知り、集めた情報を整理し、学年全体の場で表現することができる。

3 本単元で育てようとする資質・能力

(1) 知識及び技能

○地域の環境や歴史，それに関わる人々の生活の工夫などについて知ることができる

(2) 思考力，判断力，表現力等

○人に尋ねたり情報を調べたりなどして，相手に分かりやすく伝えることができる。

(3) 学びに向かう力，人間性等

○歴史を知ることを通して，ふるさとの良さに対する理解を深め周りの人と協働し，地域をよりよくしていこうと考えている。

4 単元の評価規準

育てようとする資質・能力		
知識・技能	(1) 知識・技能	地域の強みと弱み，地域の人々の思いや願いに気付き，集めた情報や身に付けた知識・技能を，探究の過程に応じて活用することができる。
思考力，判断力，表現力等	(2) 情報収集・判断力	情報収集することで，問題解決に必要なことを見つけ，選び出すことができる。
	(3) 思考力・表現力	多様な他者との交流を通して深めた自分の思いや考えを，根拠を明らかにしてまとめ，表現することができる。
学びに向かう力，人間性等	(4) 協働	課題解決に向けて見通しをもち，具体的な計画を立て，主体的・協働的に学習に取り組もうとしている。
	(5) 郷土愛	地域の強みと弱み，地域の人々の思いや願いを理解し，地域のために現在および将来の自分にできることを考え，行動しようとしている。

5 単元の指導計画（全17時間）と評価

月	次	曜	学習内容	探究の過程	【育てようとする資質や能力及び態度】 評価規準（評価方法）	教科等との関連
4	一	1	○中学校の近くを探索し，現状を知る。 ○校内にある石碑について知る。	情報の収集	(1) 吉浦の地域や歴史について知っていることを伝え合い，調べようとしている。 (ワークシートの見取り)	社会科 「地域の調査」
5	二	1	○吉浦の現状から短歌をよむ。	情報の収集	(4) 詩歌創作大会に参加し，吉浦の短歌を詠むことで，町について考えている。 (ワークシートの見取り)	国語科 「詩を味わおう」
7		1	○マッピングを使って呉・吉浦について情報を整理する。	整理・分析	(2) 吉浦について班で考えを出し合い，情報をまとめている。 (ワークシートの見取り・行動観察)	技術科 「情報活用」
		4	○班ごとのテーマを決め，調べ学習の計画を考える。	課題の設定	(2) 班でテーマを決めて，課題を設定している。 (行動観察)	

8	三	1	○大和ミュージアムにて、呉・吉浦の歴史についての理解を深める。	情報の収集	(2) 呉・吉浦の歴史について、情報を集め、課題を解決しようとしている (行動観察・ワークシートの見取り)	特別活動 「校外学習」
		1	○かかるが浜清掃を行うことで地域の一員としての自覚を持ち、奉仕活動を行う。		(5) 吉浦の地域の奉仕活動を通して、地域のための情報を収集している。 (行動観察)	特別活動 「地域清掃」
		4	○プレゼンテーションの資料や原稿づくりを行う。 ○焦点を絞り、吉浦について調べる。	整理・分析	(4) 必要な情報をまとめ、呉・吉浦についてまとめている。 (発表資料・行動観察)	技術科 「情報活用」 数学科 「資料の活用」
9	四	1	○クラスで中間発表をする。 ○相互評価して意見を出し合い、課題について、確認させる。	まとめ・創造・表現 課題の設定	(3) 調べたことを分かりやすく発表している。 (発表内容)	技術科
		1	○発表資料の修正を行う。	整理・分析 情報の収集	(2) 発表資料の修正を行い、課題の見直しをしている。 (パワーポイント)	
		1	○学年で発表会を行う。 本時	実行	(3) 相手が理解しやすいように工夫しながら伝えることができる。 (行動観察・発表内容)	
		1	○呉・吉浦について調査してきたことを振り返り、自分たちで吉浦にできることは何かを考えさせ、2年次へつなげる。	振り返り	(5) 吉浦にできることは何かを考え、学習の振り返りをしている。 (ワークシート)	
10	四	1	○クラスで中間発表をする。 ○相互評価して意見を出し合い、課題について、確認させる。	まとめ・創造・表現 課題の設定	(3) 調べたことを分かりやすく発表している。 (発表内容)	技術科
		1	○発表資料の修正を行う。	整理・分析 情報の収集	(2) 発表資料の修正を行い、課題の見直しをしている。 (パワーポイント)	
		1	○学年で発表会を行う。 本時	実行	(3) 相手が理解しやすいように工夫しながら伝えることができる。 (行動観察・発表内容)	
		1	○呉・吉浦について調査してきたことを振り返り、自分たちで吉浦にできることは何かを考えさせ、2年次へつなげる。	振り返り	(5) 吉浦にできることは何かを考え、学習の振り返りをしている。 (ワークシート)	

6 本時について

① 本時の目標

相手が理解しやすいように工夫しながら伝えることができる。

② 展開

	学習内容	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
出会う	○前時までの内容を確認する。 ○本時のめあてを確認する。	○班で意見を出し合い、修正したパワーポイントの動作確認をする。	
	めあて：呉・吉浦について調べたことを、パワーポイントを提示しながら呉・吉浦の魅力を分かりやすく伝えることができる。		
考える	○班で役割を確認する。 ○発表をする。	○発表のための最終確認をさせる。 役割分担を確認し、簡単に練習させる。 ○他班の発表を聞きながら、評価シートに自分の意見をまとめさせる。	○相手が理解しやすいように工夫しながら伝えることが

	○意見交流をする。	●机間指導を行い、書けていない生徒に声をかける。 ○理由を含めて自分の言葉を使って発表させる。	できる。【思考力・表現力】 (観察・発表シート)
ま と め る	○意見交流をもとに学習を振り返る。	○ワークシートによかった点、改善した方が 良い点を書く。	
	<p>まとめ：・班で調べた呉・吉浦を分かりやすく発表することができた。 ・呉吉浦の魅力を発表することができた。 ・今回の学習を通して吉浦の歴史を知ることができたので、今後吉浦の町に貢献できるように取り組んでいきたい。</p>		
	○振り返りをする。		

7 単元で育成を目指す資質・能力に係る生徒の変容

呉・吉浦を知る学習の後にアンケートを実施した。「授業で課題を解決するために進んで資料を集めたり取材したりする。」という質問に否定的に答えた生徒が、学習前が 39%であったのに対し、学習後は 34.2%と 4.8 ポイント減少し、よく当てはまると回答した生徒が 7.3%から 18.4%と 11.1 ポイント増加した。【情報収集・判断力】

大和ミュージアムの方や詩歌創作大会でお世話になった方の話を聞き、呉・吉浦の地域や歴史についてより深く知ることができた。これらの学習を通して吉浦の良さに気づき、呉・吉浦の事を考え、思いをもち、地域のためにできることを考えることができるようになってきたことが生徒の姿やワークシートの記述等に表れている。【知識・技能】【思考力・表現力】【郷土愛】

単元が進むにつれて、課題解決に向け、具体的な計画を立て、主体的かつ協働的に学習に取り組む姿勢が見られるようになってきた。【協働】